

発送番号 095135

発送日 平成18年10月 3日

## 審尋

審判請求の番号	不服2004-18681
(特許出願の番号)	(平成10年特許願第 42353号)
起案日	平成18年10月 2日
審判長 特許庁審判官	田口 英雄
請求人	株式会社リコー 様
代理人弁理士	藤田 アキラ 様

この審判事件について、下記の点に対する回答書を、この審尋の発送の日から60日以内に提出して下さい。

## 記

特許法第162条による審査(前置審査)の結果、この出願については、下記《前置報告書の内容》のとおり、拒絶されるべきものである旨の特許庁長官への報告が審査官によりされました。この審判事件の審理は、この前置報告書の内容を踏まえて行うことになります。

前置報告書の内容について、審判請求人に意見を求めることが必要と考えられるため、審尋しますので、これについて意見があれば回答してください。

## (備考)

この審尋(特許法第134条第4項)は、拒絶理由の通知(同法第159条において準用する同法第50条)ではありません。したがって、上記で示した期間内には、同法第17条の2に規定する補正をすることはできないので注意してください。

拒絶査定理由と異なる拒絶理由があると合議体が判断した場合には、改めて拒絶理由が通知され、同法第17条の2に規定する補正の機会が与えられます。

また、前置報告書の内容を検討した結果、この出願についての審判の手續継続の意思がなくなった場合には、審判請求を速やかに取り下げてください。審判請求を取り下げる場合には、できる限り前もって、その旨をご連絡ください。

審判長 特許庁審判官 田口 英雄

## 《前置報告書の内容》

## 前置報告書

審判番号	不服2004-18681
特許出願の番号	平成10年 特許願 第042353号
特許庁審査官	手島 聖治 8110 5H00
作成日	平成16年11月22日

この審判請求に係る出願については、下記の通り報告する。

## 記

- ・根拠条文  
第29条第2項
- ・請求項  
請求項1～3
- ・引用文献等  
引用文献1～5
- ・特許査定できない理由

引用文献1には、ワークステーションなどの外部源から供給されたデジタル画像データファイルをハードディスク223に記憶し、このハードディスクに記憶された全ての印刷用データファイルから印刷を望むデータファイルを選択して格納手段15に格納することが記載されている。また、スキャンされた文書も格納キーを操作することによって格納手段に格納することができ、これによって、格納手段内にスキャンされた文書とデジタル画像データファイルの双方を含む画像集合を形成し、印刷することが記載されている。

引用文献2には、パーソナルコンピュータからの画像データと画像入力装置3(イメージスキャナ)からの画像データとをハードディスクに蓄積し、そのハードディスクから画像データを任意のページ順序で読み出して出力することが記載されている。

また、段落0010、0011には「そのままデジタル複写装置での画像入力用の原稿として使用することができる手書き原稿、印刷物等と、パーソナルコン

コンピュータ、ワードプロセッサ等で電子的に作成した原稿を使用して、両者が含まれた書類を作成する場合には、電子的に作成した原稿を一度用紙に印字出力した後に、手書き原稿等とともに編集作業を行った後にデジタル複写装置において原稿を読み込み、画像の出力を行っていた。このような書類の作成を行う方法は、人手による編集作業量が大であり、長時間の作業を要していた。」と記載されているから、この発明の目的がパーソナルコンピュータからの画像データと画像入力装置からの画像データの両方が含まれた書類を作成することであるのは明らかである。

引用文献3には、スキャナで読み取った画情報を原稿毎に二次記憶装置へ記憶し、その画情報に対して排出順序を指定してプリントすることが記載されている。

引用文献4には、文書ファイル記憶部に記憶されている複数の文書ファイルに対して順序を指定して合成し、その合成した文書ファイルをプリントアウトすることが記載されている。

引用文献5には、任意の画像を複数選択すると、その選択した順序に基づいて画像のコピーを行うことが記載されている。

引用文献1～4記載の発明を組み合わせれば、コンピュータで作成されたデジタルデータと画像読取り機能を用いて読み取られたデジタルデータとを任意の順序で連結して1つのジョブとして処理することは容易に相当しうることと認められる。

また、選択と同時に処理の順番を決定することは、引用文献5記載の発明から容易に想到し得たものと認められる。

#### 引用文献等一覧

1. 国際公開第96/18142号パンフレット(特表平10-512406号公報参照)
2. 特開平4-252566号公報
3. 特開昭62-249562号公報
4. 特開昭63-208157号公報
5. 特開平7-283896号公報

この通知に関するお問い合わせがございましたら、下記までご連絡ください。

審判部第31部門 審判官 田口 英雄

電話03(3581)1101 内線3731 ファクシミリ03(3584)1981